

令和4年4月7日（木） 出雲農林高校 新任式



1学期始業式



令和4年度 第1学期始業式 あいさつ

出雲農林高等学校 校長 山根 登

令和4年度がスタートしました。それぞれの学年が一つずつ進級した皆さん、進級おめでとうございます。2年生、3年生、先生方が全員揃い始業式をできることを大変うれしく思います。3年度3月末から春休み中を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があり、部活動が7日間実施できない状況がありました。幸い現在は、実施できていますが、県全体の新規感染者数は、ここ数日百数十人と収束が見通せない状況です。春休み中は、特に食事の際の「黙食」を徹底してもらいました。このことを含め、マスクの着用や換気、手洗い、密を避けるといった、基本的な感染予防をこれからも継続していきますので、皆さんの協力をお願いします。

さて、今年度の教育目標スローガンを「自己表現と挑戦できる専門的職業人の育成」としました。自己表現は、これまで2年間取り組んできています。自分自身のこと、学科や教科での学び、自分の考えや気持ちなどを自分の言葉で発表し文章などで分かりやすく、他者へ伝えることに取り組んできました。このことは、皆さんの授業や発表会での様子、コンクールへの出品、様々な機関誌を通じて、かなり浸透し成果も見えてきていると思いました。そして、コミュニケーション能力の深化や広がりへも繋がっていると感じています。今年度は、このことに「挑戦」＝「新たなことへチャレンジすること」を付け加えました。皆さんは、本校に入学し1年或いは2年経ちました。この間、振り返ってみれば、真に見るのも聞くのも初めてということは、専門分野において多分多かったと思います。ここでホッと一息つくのではなく、さらに新たな挑戦を探してそれに挑んで欲しいと思います。挑戦すること（内容）が決まりましたら、達成するまでの作戦を必ず立ててください。私は、この作戦や準備、段取りを考えることが、とても重要だと考えます。プロ野球選手が、シーズン中に40本のホームランを打ちたいという目標を立てたとしましょう、まず何から始めると思われますか？それは、まず健康な身体づくりです。シーズンオフには必ずドクターチェックや故障箇所などの治療を行います。そして、体力作りです。年間を通してしっかり動ける身体、130試合に出場できる身体をまず作ることでいわれています。これに例えると、皆さんの準備や作戦、段取りはどうなるでしょうか？野球選手は、医師やトレーナー、球団スタッフなどが付いています。皆さんには、先生方や保護者の方、関与して下さる地域の方等の存在がありますので、是非相談してください。本校には、皆さんの挑戦を支援する人（生徒や先生方・地域指導者）・物（動植物や様々

な最新の教育機器）や・事（学校行事や部活動などの課外活動）等教育環境が揃っています。その全てを存分に活用し挑戦してください。それは豊かな成長へと繋がり、一人一人の努力や成長は学校全体の活性化へと繋がります。

令和5年度、本校は創立90周年を迎えます。今年度その記念事業について、PTAと卒業生会の総会にお諮りし、予算的な目途を付けた後、実施したいと考えています。それに併せ、体育祭や農業祭もこの周年行事に協賛する形で、できれば少し規模を大きくしたり内容を充実したりすればと考えています。そのためにも、今年度のこの2つの行事をリハーサル的な行事に位置付け、新しいアイデアを今から考えて欲しいと思います。その中心となるのが、生徒会、農業クラブ、家庭クラブの役員の方です。全校生徒をうまく巻き込みながら、意欲的に活動し90年を超えようとする本校の歴史に、新たな1ページが刻まれることを期待しています。

以上、今年度の教育目標スローガンと創立90周年記念事業についてお話ししました。この他、世界に目を向ければウクライナの情勢不安、これに端を発した多くの物流危機などがあります。国内では、3年生に大きく関わる成年年齢の18才引き下げがあります。契約などに関して、被害に遭わないよう注意喚起がされています。昇降口にも関係したポスターが掲示されています。できることとできないことなどしっかり整理をして、責任ある行動をしましょう。こうして、国内外において大きく変化のある状況ですが、推移を冷静に見つめ分析し行動しましょう。

令和4年1学期が、挑戦にスタートする学期になることを期待して、始業式のあいさつといたします。